JTB協定旅館ホテル連盟のみなさま

旅館・ホテルのためのSDGs推進講座

（3） SDGsへの取り組みのヒント（お客さまのために、地域とともに）

ビデオ動画シリーズ

	テーマ	主要ポイント
Vol.1	SDGsの基本	◆ SDGsとは? ◆ なぜいまSDGsが重要なのか? ◆ 世界の潮流、日本の取り組み
Vol.2	旅館・ホテルにおける 取組事例のご紹介	◆ 旅館・ホテルが取り組む意義 ◆ ホテルでの取り組み ◆ 旅館での取り組み
Vol.3	SDGsへの取り組みのヒント （お客さまのために、地域とともに）	◆ 海外からのお客さま ◆ 学校教育とESD、修学旅行 ◆ コト消費：SDGs体験プログラム
Vol.4	SDGsへの取り組みのヒント （従業員のために、お客さまとともに）	◆ 働きがいのある職場作り ◆ 業務効率化×環境配慮
	今後の取り組みにあたって	◆ 従業員への理解浸透 ◆ 魅力ある宿泊提案 ◆ 従業員が皆で考え進めるSDGs

(c) Social Capital Management, Inc. 2020

3

SDGsへの取り組みのヒント
（お客さまのために、地域とともに）

(c) Social Capital Management, Inc. 2020

旅行客セグメント

宿泊客

日本人

一人

ワーケーション

家族

コト消費・体験型旅行

グループ

社員旅行

団体

修学旅行・校外学習

外国人

外国人富裕層

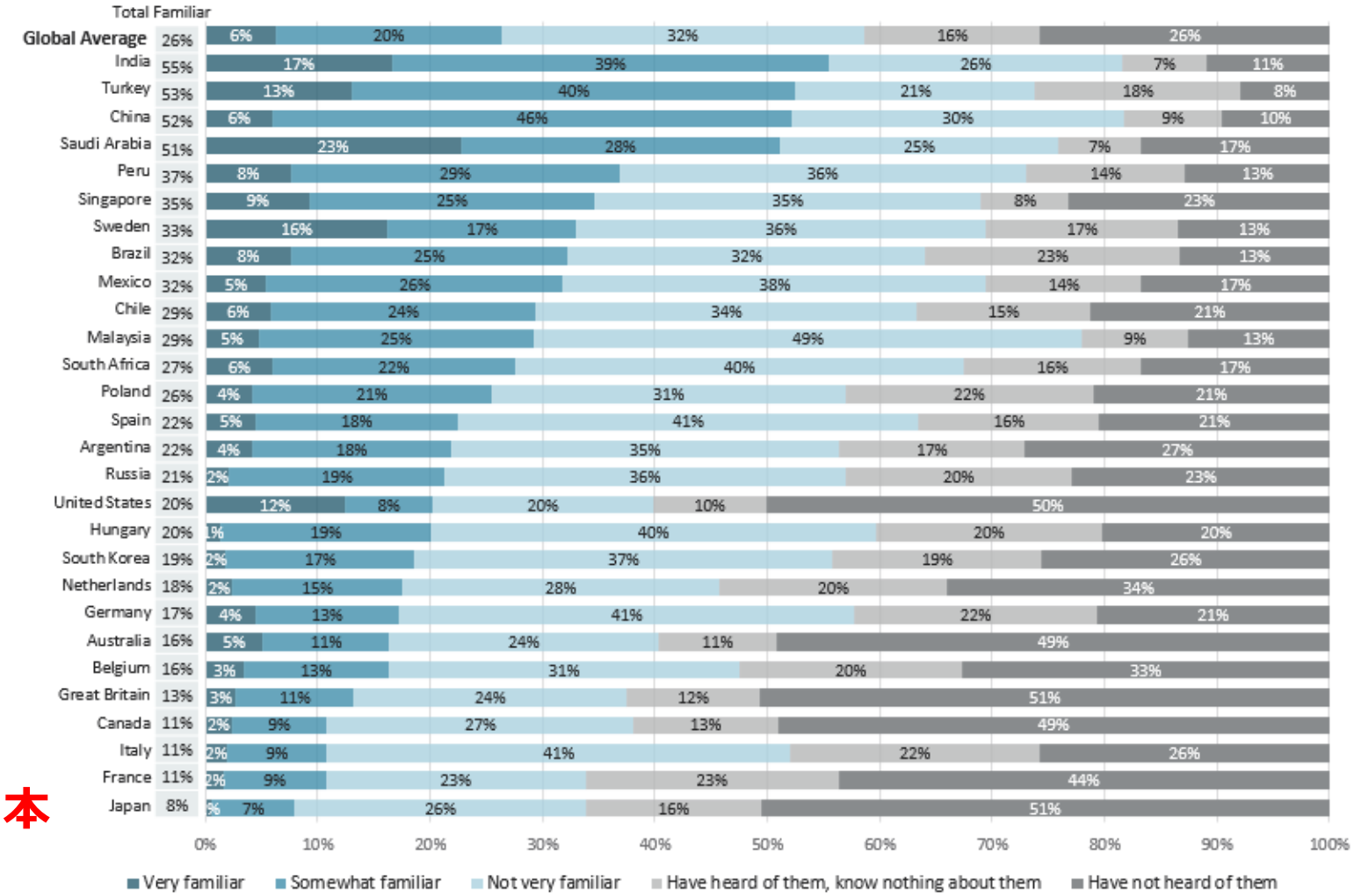
(c) Social Capital Management, Inc. 2020

5

観光業におけるSDGs取り組みの重要性

(c) Social Capital Management, Inc. 2020

日本より高いSDGs認知度
～欧州は「SDGs認知度」は低いが「サステナビリティ」は当たり前



Base: 19,517 online adults aged 16-74 across 28 countries

(c) Social Capital Management, Inc. 2020

海外でも観光業にとってSDGsは重要なイシュー

UNWTO
World Tourism Organization

Tourism

Tourism
for SDGs
How to engage

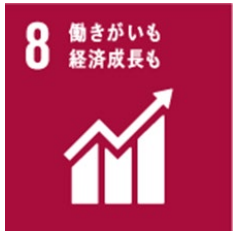
(c) Social Capital Management, Inc. 2020

観光業界におけるSDGsへの取り組み
ステークホルダーとしての旅行者、企業

(c) Social Capital Management, Inc. 2020

国内観光業に直接関連するSDGsの目標（ターゲット）

8.9	2030年までに、雇用創出、地方の文化振興・産品販促につながる**持続可能な観光業**を促進するための政策を立案し実施する。
12b	雇用創出、地方の文化振興・産品販促につながる**持続可能な観光業**に対して持続可能な開発がもたらす影響を測定する手法を開発・導入する。



(c) Social Capital Management, Inc. 2020

国際基準で観光業が取り組むSDGs
＝こういうことをやっているホテル・旅館は選ばれる

- **ヘルスツーリズム**
- 健康に良い体験プログラム（エステ、ヨガなどを含む）
- 健康に良い食事メニュー

- 再生エネルギーの100%使用（太陽光、風力、バイオマスなど）

- **SDGsについて学べる教育体験プログラム**
- インターン、就業体験、
- 生涯教育プログラム

- 地域住民と観光客の交流の機会の提供
- 地域内での移動手段の確保（過疎地における地域タクシーなど）

- 節水設備の導入
- 節水の習慣付け
- 排水処理に負荷のかかる物質の使用回避

- **フードロスを回避**する食事形態
- **地産地消**（地元食材を活用した食事メニュー・・・大都市圏でも考える意味）
- リサイクルの推進
- シェアリングエコノミーの活用

(c) Social Capital Management, Inc. 2020

国際基準で観光業が取り組むSDGs
＝こういうことをやっているホテル・旅館は選ばれる

- LED照明への切り替え

- 海洋プラスチック回避のための**使い捨てプラ使用削減**
- **エコにやさしい旅行（マイ歯ブラシ、マイタオルなどの使用励行）**

- 間伐材を活用した商品の利用・旅行客への提供
- **森の自然を楽しむ体験プログラム**（含む植林活動）

- 地域のホテル・旅館が一体となった地域活動の推進
- 自治体、地域NPO等との協働

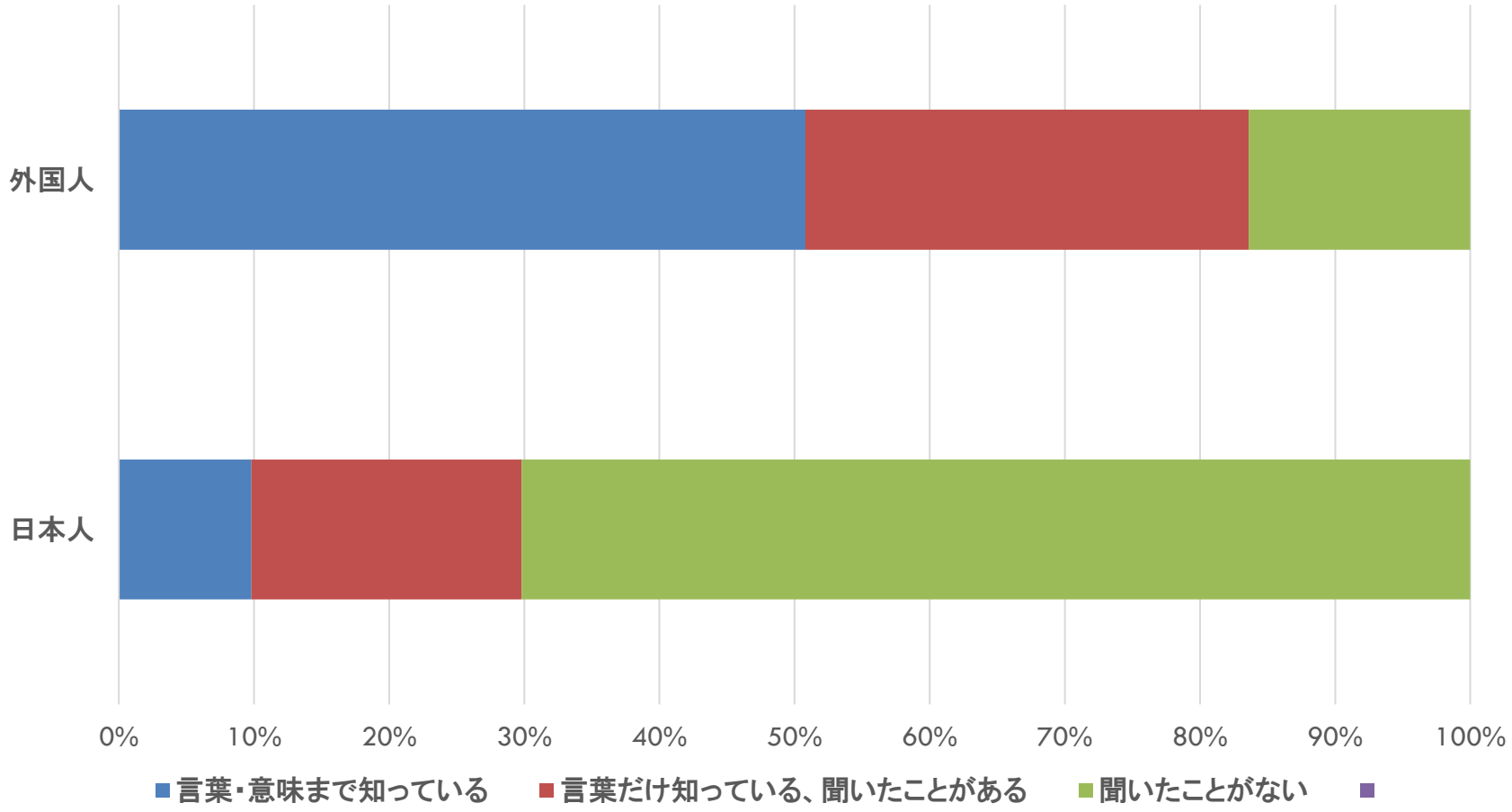
(c) Social Capital Management, Inc. 2020

12

外国人に魅力あるホテル・旅館になるために

(c) Social Capital Management, Inc. 2020

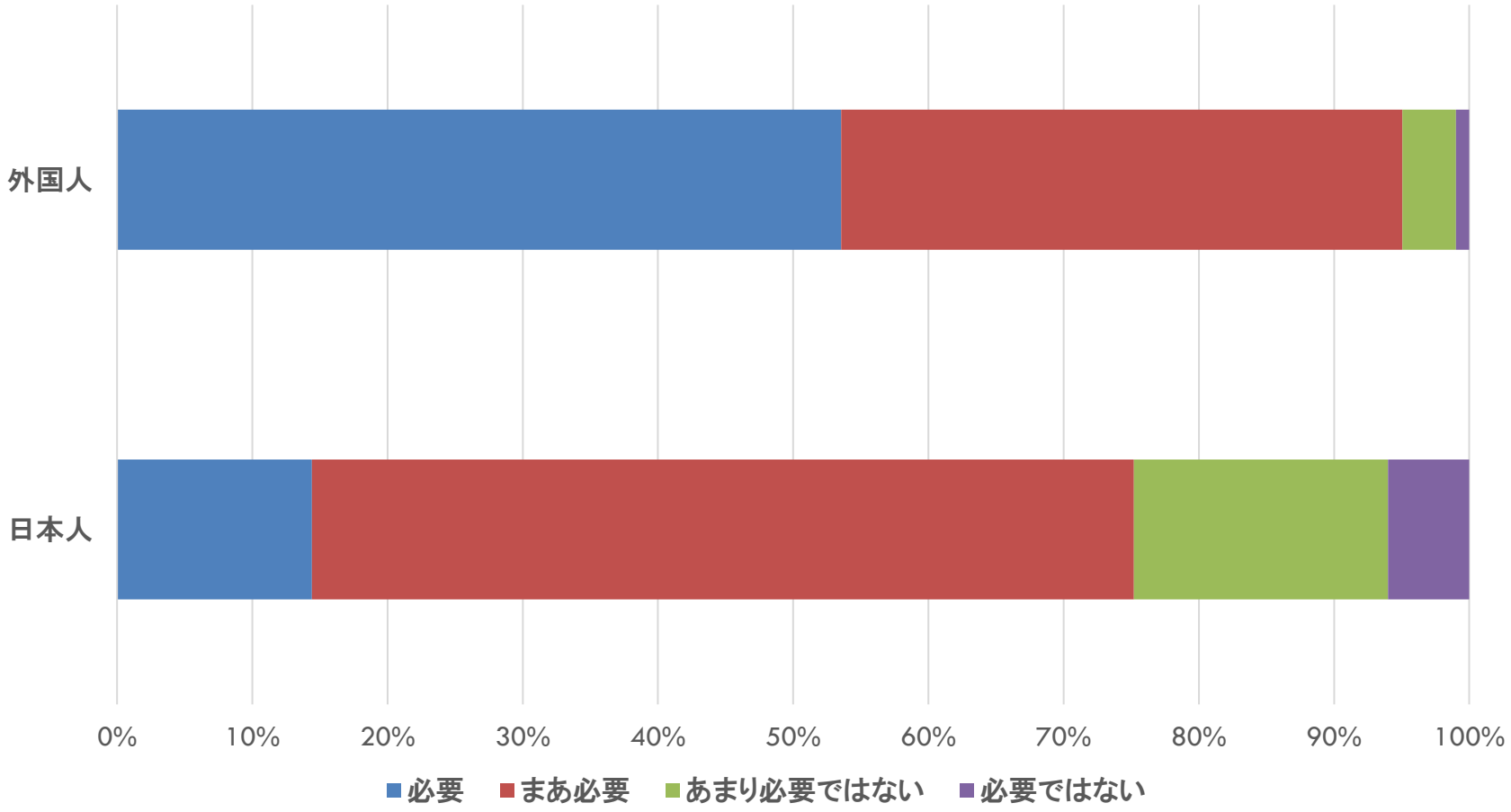
外国人と日本人のSDGs意識の差
SDGs認知度



（JTB総合研究所、2019）

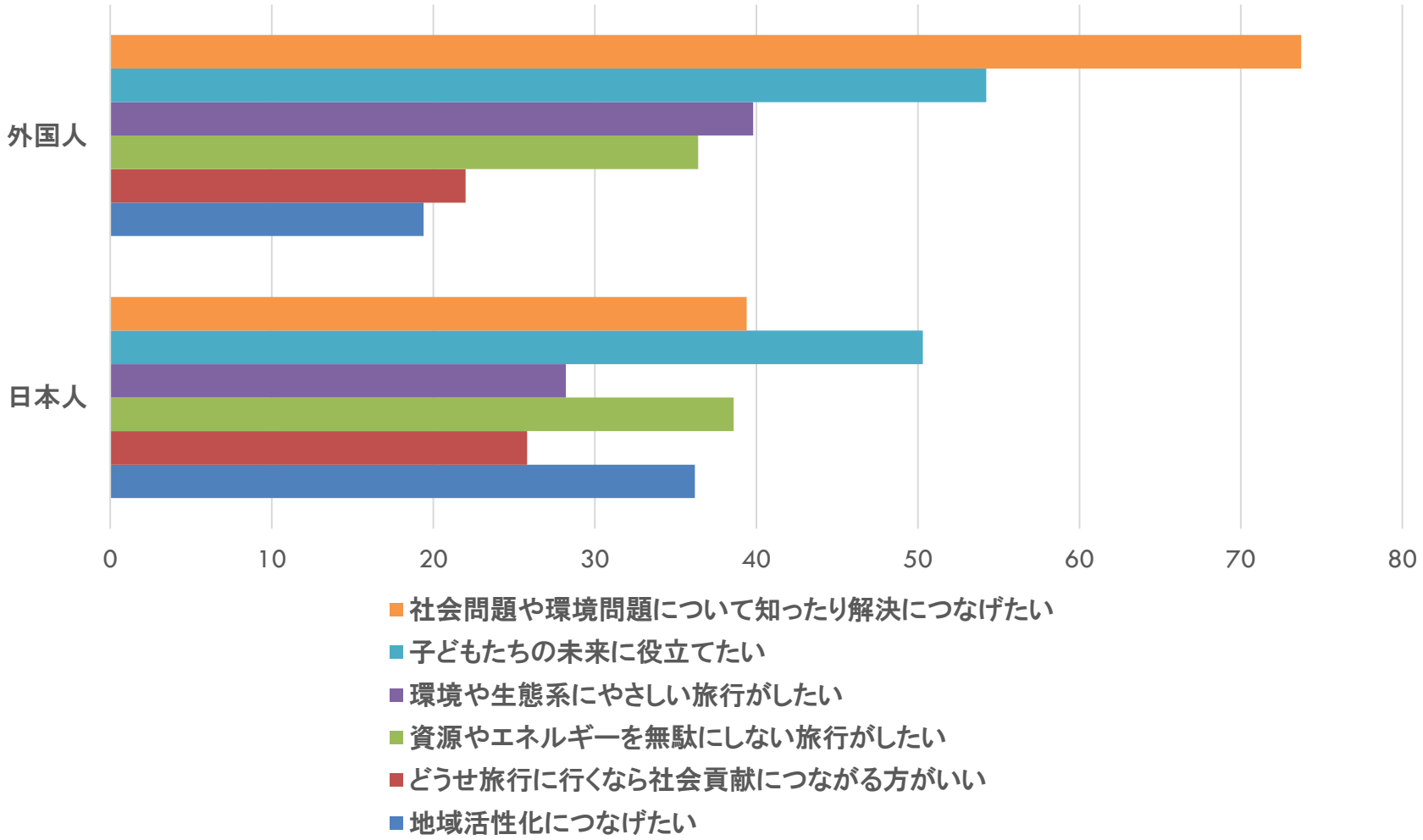
(c) Social Capital Management, Inc. 2020

外国人と日本人のSDGs意識の差
旅行にSDGsへの配慮は必要か



(c) Social Capital Management, Inc. 2020

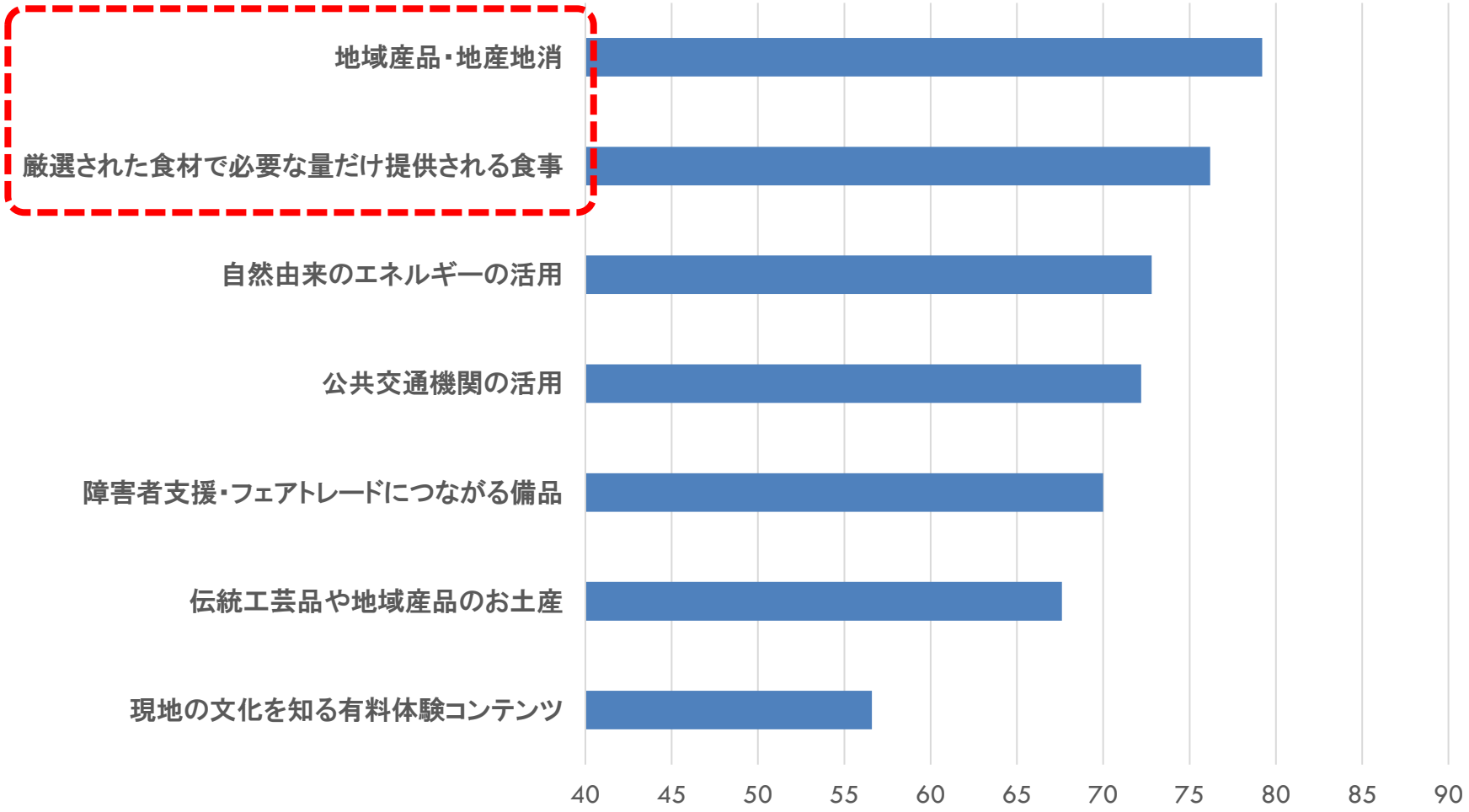
外国人と日本人のSDGs意識の差
SDGsに配慮した旅行が必要な理由



（JTB総合研究所、2019）

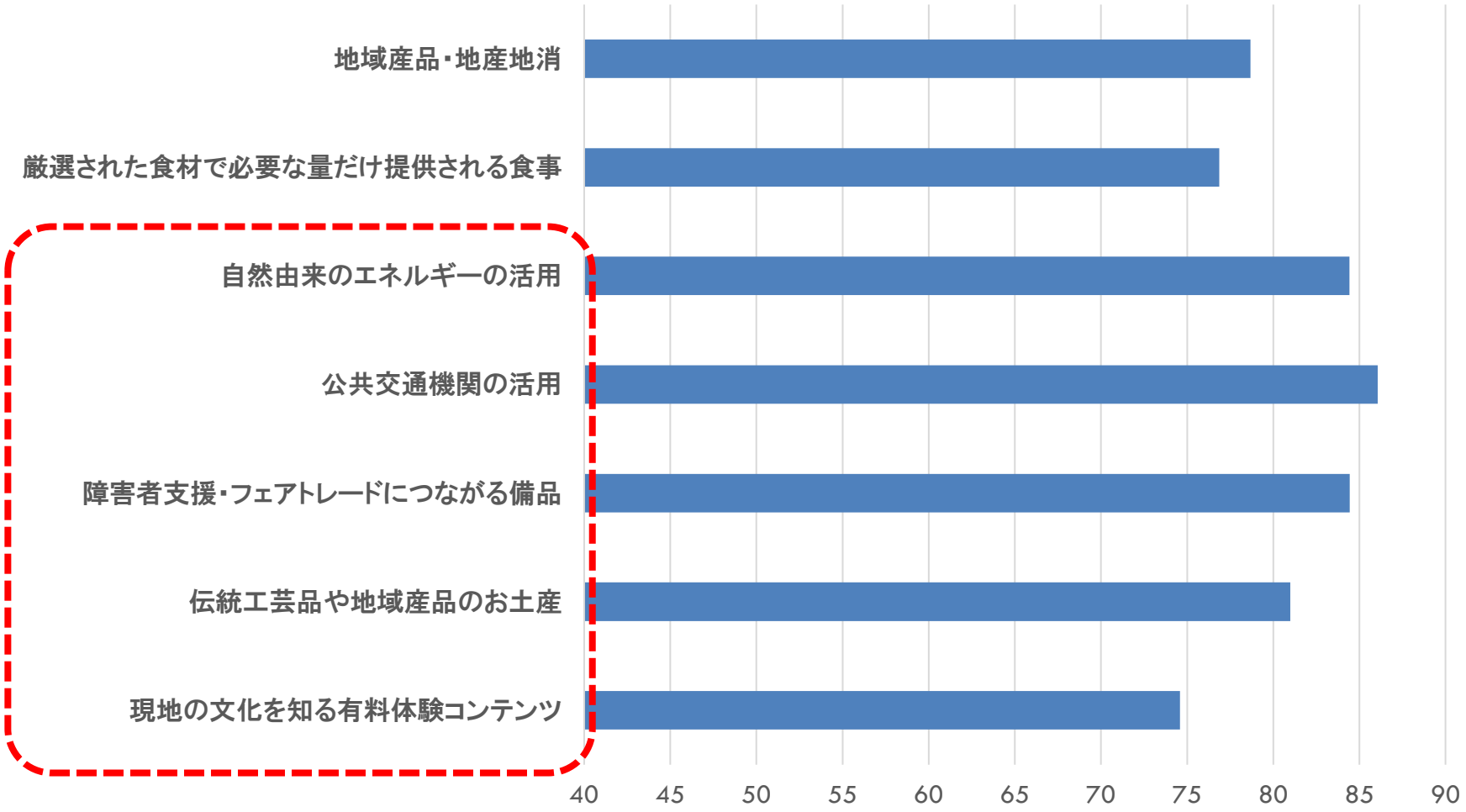
(c) Social Capital Management, Inc. 2020

SDGsに配慮した旅行で関心があるもの（日本人）



(c) Social Capital Management, Inc. 2020

SDGsに配慮した旅行で関心があるもの（外国人）



(c) Social Capital Management, Inc. 2020

海外におけるサステナビリティ取り組み事例
BIO HOTEL

- BIO HOTELの認証を受けるホテルは、最低3つの基準をクリア
  - 食事や飲み物はできるだけ地元から調達し、完全オーガニックであること
  - コスメ（シャンプー・石けん・スキンケア等）などもすべてオーガニックであること
  - タオル、ベットリネン類、さらには、施設の建材や内装材も可能な限り自然素材を使用していることが望ましい。

BIO HOTELS

(c) Social Capital Management, Inc. 2020

サステナブル・ツーリズム事例
シャーウッド（ニュージーランド）

- 食事では地産地消を実施しており、レストランで提供される食材の99%はニュージーランド産。野菜の40%は敷地内にある畑で採れたオーガニックのものを使用、飲み物の60%は家族経営のワイナリーの商品が提供。（食材の輸送から生じる二酸化炭素を削減する狙い）
- 電力面は、施設内の248枚のソーラーパネルで電力を賄っており、無駄に発電することのないよう、余分な電力は送電網に返す仕組み
- インテリアでは、リサイクル製品が活用されており、家具や調度品、室内の様々なものにリサイクル廃材を再利用しています。キッチンや風呂場の床はタイヤの廃材を、カーテンは軍隊の羊毛ブランケットを、カーペットには漁で用いられた網を再利用するなど、館内のあらゆるものがリサイクル廃。
- 地域のヨガインストラクターやアーティストを講師とした宿泊者向けのイベントを定期的に開催。「旅行先で特別な体験をしたい」という顧客のニーズに応えると同時に、地域で働く人々の収入源も生み出す仕組み。

(c) Social Capital Management, Inc. 2020

外国人観光客に魅力を感じていただけるホテル・旅館を目指して

“Sustainable & Comfortable Stay at xxxxx”

をキーワードに

(c) Social Capital Management, Inc. 2020

学校教育とESD、修学旅行の新しいカタチ

(c) Social Capital Management, Inc. 2020

学校教育におけるSDGs教育の取り込み
例：江東区立八名川小学校

SDGsの全てを統合・網羅している　6年間の実践計画表

江東区立八名川小学校

【持続可能な社会の創り手を育てる】
目標 4 質の高い教育を全ての人に

ESD

主体的・問題解決的な学び、(学びに火をつける指導)
教科横断的・統合的な学び、(ESDカレンダーの活用)
対話的・協働的な学びの重視（伝え合う場の設定）

環　境

目標 2 飢餓をゼロにする
3年　食べ物から見える世界、
5年　これからの食料生産とわたしたち、

目標 6 安全な上下水の保障
4年　水を守れアースレンジャー

目標 7 エネルギーをみんなにクリーンに
2年　うごくうごく、わたしのおもちゃ
5年　カーボンマイナス子どもアクション

目標 9 産業と技術革新の基盤づくり
5年　エコプロダクツ展参加
5年　環境の視点で工業を見直そう

目標 11 安全で災害に強いまちづくり
3年　地域安全マップをつくろう
5年　今やろう、地震への備え

目標 12 持続可能な生産と消費
4年　ごみと私たちのくらし
5年　これからの食料生産とわたしたち

目標 13 気候変動対策
5年　カーボンマイナス子どもアクション、百年後のふるさと、地球温暖化・森が消えていく

目標 14 海の豊かさ
5年　日本の水産業、岩井臨海学校（遠泳・地引き網・プランクトン）

目標 15 陸の豊かさ
1年　生き物となかよし、楽しさいっぱい秋いっぱい、
2年　ザリガニの赤ちゃん おいしく育て、わたしの野菜
3年　ヤゴ救出大作戦
全学年　俳句づくり

人　権

目標 1 貧困をなくす
3年　食べ物から見える世界、 5年　これからの食料生産とわたしたち、

目標 3 健康と福祉
4年　やさしさパワーアップ大作戦（車いすバスケット、介護体験等）、
4年　大きくなってきた私（2分の1・成人式）

目標 5 ジェンダー平等の実現
2年　あしたへジャンプ
4年　心の信号機、手と心で読む、

目標 8 経済成長と人間らしい仕事
6年　未来へ羽ばたけ（キャリア教育の視点から）

目標 16 平和で公正な社会と行政
6年　私たちの願いを実現する政治、 世界を知り私たちにできることを発信しよう。

多文化理解（国際理解）

目標 10 人や国家間の平等
2年　どきどきわくわく町探検、町のひみつを知らせたい
3年　昔の暮らしたんけんたい、
4年　さがそう深川未来遺産
6年　江戸・深川の町を語ろう

※ 人であれ国家であれ、平等なつきあいを進めるためには、相互理解が基盤となる。多様な文化理解が異質への寛容や、平等な人間関係の基盤である。

目標 17 世界の協力とパートナーシップ
2年　あしたへジャンプ、
4年　留学生との楽しい時間
6年　世界を知り、できることを発信しよう。

全校体制
ESDに取り組み、国内外に向けて発信や交流を進める

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
17 GOALS TO TRANSFORM OUR WORLD

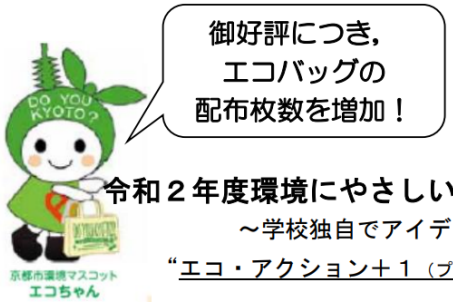
世界を変えるためのSDGs17の項目は、ESDの16の具体的目標

(c) Social Capital Management, Inc. 2020

例：京都エコ修学旅行

広 報 資 料

令 和 ２ 年 ３ 月 ２ ７ 日
京 都 市 環 境 政 策 局
（担当：循環型社会推進部ごみ減量推進課
電話：０７５－２１３－４９３０）



令和２年度環境にやさしい『京都エコ修学旅行』　参加校の募集等について

～学校独自でアイデアを出し，修学旅行中に取り組んでいただく
“エコ・アクション＋１（プラスワン）”への，皆様の挑戦をお待ちしています！～

京都市では，京都議定書誕生の地として，「しまつのこころ」「もったいない」といった環境にやさしいライフスタイルやビジネススタイルの定着を目指すため，観光客の皆様にもごみの減量や分別に御協力いただいています。

この取組の一環として，この度，令和２年度に環境にやさしい「京都エコ修学旅行」に参加いただける学校を，下記のとおり募集しますので，お知らせします。

また，令和２年度から，市内の児童・生徒にも，日常生活においてごみの減量について考え，実践するきっかけとしていただくため，市立小・中学校等を対象にした「京都エコ修学旅行（市内学校版）」を開始しますので，併せてお知らせします。

【４つの環境にやさしい取組】

1. 歯ブラシの持参・使用
2. エコバッグの携帯，マイボトル（水筒）の持参
3. 食事の食べきり
4. おみやげの簡易包装の選択

京都市にて、「京都エコ修学旅行」への参加募集受付ける等、
地域全体でSDGsを意識した修学旅行の企画を推進

(c) Social Capital Management, Inc. 2020

ホテルとしての取り組み：志賀高原

志賀 SHIGA KOGEN 高原 × SDGs STUDY TOUR

志賀高原はユネスコ認定の
自然と人間社会の共存を目指す
ユネスコエコパークです

志賀高原は365日、SDGs
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
志賀高原SDGs STUDYTOUR

Shiga highland Biosphere Reserve

ユネスコエコパークでの自然学習

ユネスコエコパークに認定された志賀高原。
レベルに合わせた様々なトレッキングコースで大自然を体感する事ができます。

(c) Social Capital Management, Inc. 2020

修学旅行・林間学校でのSDGs教育プログラム
例：志賀高原パークホテル

ユネスコエコパークとエコ飯盒炊爨の体験	学習内容	探求
震災の時に役に立つエコ飯盒。少ない薪でご飯を炊き、地元根曲竹で箸をつくり、葉にラップを巻いて皿利用したりする体験。	震災の学習	残された材料などでの創作し探究する

志賀高原の歴史探求	学習内容	探求
志賀高原の地主和合会にて歴史や現状を講義・議論　水利権・上下水道の管理。	他県と信州の歴史の研究	和合会に訪れ実際の歴史をお伺いし、実際の水の有難さを現地見学し修繕の手伝い
信州大学教育学部とFabLab 長野βにおける製品開発体験	信州新商品を考える	実際に商品を制作し消費者の販売ツールを探究し良い商品は販売をかける

志賀高原の自然探求	学習内容	探求
飯綱山の森林における間伐体験と鉛筆作り間伐材を活用したバイオマス発電所見学。飯山のフォレストデザインで林業体験・チェーンソーやのこぎりを使った伐倒。	山の研究	森林学習やエネルギー発電の研究

(c) Social Capital Management, Inc. 2020

SDGs教育で魅力を感じていただけるホテル・旅館を目指して

- 地域の魅力をSDGs文脈で考えよう！
- パートナーシップで考えよう！
  - 地域の旅館・ホテル全体で一緒に考えよう！
  - 地域の他の事業体・自治体などと連携しよう！

(c) Social Capital Management, Inc. 2020

コト消費・イミ消費：SDGs体験プログラム

(c) Social Capital Management, Inc. 2020

旅行に求める意味が変化
→「コト消費」「イミ消費」に応える

消費スタイル	モノ消費	コト消費	トキ消費	イミ消費
時期	～2000年代前半	2006年頃～	2010年頃～	2010年頃～ （東日本大震災以降顕著）
定義	商品やモノを所有することに価値を見出す消費行動のこと	「「コト消費」とは、製品を購入して使用したり、単品の機能的なサービスを享受するのみでなく、個別の事象が連なった総体である「一連の体験」を対象とした消費活動のことである。」	ある決まった時間や決まった場所でのみ楽しむことができる消費	商品やサービスの機能的な価値のみならず、それらの歴史的・文化的・社会的背景も踏まえて自分にとってこの消費行動にはどういった意味があるのか、どのような意義があるのか、を考えたうえで消費
特徴	大量の、あるいは高価なモノを所有していることに満足感を感じることで、大量消費時代に相応しい消費スタイル	最終的にはモノ消費に繋がるきっかけになるケースもありますが、町おこしや地方再生の起爆剤になる場合もあり、「体験」をキーワードにした消費スタイル。	非再現性、参加性、貢献性、といった特徴を備えており、「個」の満足度を重視した消費スタイル。	商品・サービスの機能的価値だけでなく、歴史的・文化的・社会的背景も含めて自分にとっての消費行動に意味を見出すようなスタイル。
具体例	–	湯河原町の「ぶらん市」 長野県飯山市の日本ファーム	フレッシュネスバーガーのスパムバーガーキャンペーン ハロウィーン	地産地消 被災地支援

(c) Social Capital Management, Inc. 2020

イミ消費：環境保全、地域貢献、歴史・文化伝承、健康維持につながる体験

- 「イミ消費」は、商品・サービス自体の機能だけではなく、それらに付帯する社会的・文化的な「価値」に共感して選択する消費行動です。
  - たとえば**「環境保全」「地域貢献」「フェアネス（正義）」「歴史・文化伝承」「健康維持」**などがキーワード。
  - 付帯価値へ対価を支払うことによって、人々は充足感や貢献感を得ようとします。
  - 商品・サービスそのものが直接環境や社会に貢献する必要はなく、上記の**キーワードが付帯した商品を選ぶことで間接的に貢献できることに意義を感じる消費の在り方である点が特徴**です。
  - モノを購入することで、**自分自身が現時点でいいコトを体験できるだけでなく、他者や将来の自分にいい影響を与えようとしている**といえるでしょう。

(c) Social Capital Management, Inc. 2020

地域の方々と一緒に考えるSDGs体験プログラム

鎌倉市は、国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」の達成に向けて優れた取組を提案する都市として、国（内閣府地方創生推進事務局）より、「SDGs未来都市」に選定されました。「SDGs未来都市かまくら」の中で、旧村上邸は「社会」「環境」「経済」の三側面を循環させるSDGsのショーケースとなることを目指しています。エンジョイワークスは、旧村上邸から持続的なまちづくりの仕組みを波及させていくための取り組みを行います。

旧村上邸が目指す「持続可能性」

「SDGs未来都市かまくら」と「旧村上邸」

1.共創的でボトムアップのプロセスこそが、持続可能性を高める要素であるという考えのもとに、参加型まちづくりという手法で本事業を行う。

2.場の持続性には多様な人の関わりが重要である。鎌倉の外の人も一緒に鎌倉の魅力を再発見し、地域の中の人とともに地域の課題を解決していく装置として、研修所を利用いただく。

3.SDGsの研究、実践拠点へ。近年、CSRなどと並んで、ESG投資といったSDGsに合致するような考え方が企業にも求められてきており、ここ、旧村上邸を、SDGsの目標を企業目線で研究・実践していく発信基地として活用する。

(c) Social Capital Management, Inc. 2020

コト消費：ヘルスツーリズム

大自然阿蘇健康の森

未病促進のため運動・食・健康チェックなどを総合的に体験・実施できる宿泊プログラム（3泊4日、1泊）を提供

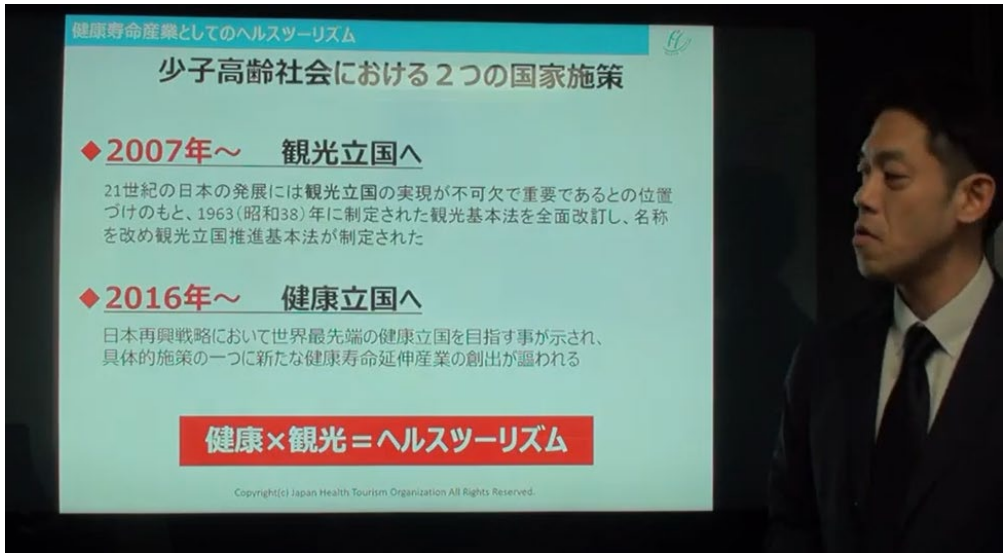
病気にならないカラダづくりを目的とした、滞在型カラダ改善プログラム

- 学　健康づくりに取り組むための基礎知識
- 知　自分のカラダと向き合い、健康意識・目標を高める健康チェック
- 食　カロリー・塩分・糖分をコントロールした健康食
- 動　楽しく生活に運動を取り入れるための運動動作体験
- 癒　カラダを内側から温め、病気を寄せ付けないカラダをつくるリラクゼーション
- 心　大自然を体感できる開放的な環境で、ココロを開放

(c) Social Capital Management, Inc. 2020

（ご参考）ヘルスツーリズムに関する動画

- 旅木連では、**ヘルスツーリズム**について、詳しくご案内しております。下記の動画もぜひごらんください。
  - **旅館経営人財育成アカデミー　ヘルスツーリズム概論**
  - https://www.youtube.com/watch?v=7Uz4lYF7QX0&feature=youtu.be



(c) Social Capital Management, Inc. 2020